

第 10 回代かき濁水対策を進める WG 要旨

日 時： 平成 30 年 5 月 14 日（月）10：00～11：45

場 所： 高知県香美農林合同庁舎 1 F 大会議室

参加者数： 17 名

1 物部川濁度調査の結果について

事務局より、資料 1 に基づき、平成 29 年度濁度調査の結果を報告した。

【主な意見】

○高川原について、調査地点と少し上流では濁水の状況が異なる。調査地点の変更は必要ないか。

○せせらぎ水路合流後の本川の調査地点について、流量によっては濁水が混ざっていない状況が確認された。混ざり切った状態の濁度を測定することが目的のため、調査地点の変更が必要ではないか。

【WG 検討結果】

○高川原については、本川流入前の濁度調査が目的であるため、調査地点は変更しない。

○本川の濁度については、新物部川橋周辺で安全に測定できる地点に変更する。事務局で調査地点を検討後に次回の WG で報告する。

2 浅水代かき実践会の報告

事務局より、資料 2 に基づき、実践会の様子を報告した。

【WG 報告結果】

○資料を一部修正する。（開催場所、主催者）

3 今後の浅水代かきの普及啓発及び清流保全に向けて

資料 3～6、参考資料を使ってワークショップ形式で意見交換した。

【ワーキング要旨】

○普及啓発方法について、「チラシ」「止水板」「広報」を活用することとなった。
WG での意見を事務局で取りまとめ、次回の WG で役割分担や広報計画を協議する。

○農家のモチベーションを上げる工夫を検討する。（3市のふるさと納税の返礼品にするなど）（例）お米と物部川のアユのセット